

立教女学院中学校・高等学校

中学入試

住所 〒168-8616 東京都杉並区久我山4-29-60

電話

FAX

URL <https://hs.rikkyojogakuin.ac.jp/>

帰国生受け入れ開始年度 1994年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:22人 中学2年:20人 中学3年:19人

帰国生のための部署 中学校教頭・教務

帰国生入試について					
出願資格・条件	[1]2020年3月に小学校を卒業見込みの者、または小学校を卒業した者。 [2]入学後、常時保護者と同居できる者。 [3]本校の教育方針に賛同し、全ての教育活動に参加できること。 [4]日本国籍を有する者。 [5]保護者の転勤に伴って海外に在留し、保護者の所属する機関の長が証明した本学所定の海外在留証明書を提出できる者、および以下のいずれかを満たす者。 ・2018年4月1日以降国内の小学校へ編入(通学)し、直近の海外在留期間が継続して2年以上の者。 ・現在、海外在留中で2020年3月31日までに帰国予定であり、かつ、海外在留期間が継続して2年以上になる者。 ※宗教・家庭状況・通学時間などは問いません。				
出願書類	・入学願書 ・受験票 ・6年次(相当分)の通知表の写 ・海外在留証明書 ・海外帰国生調査票				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	70	67	32	
	2018年	82	81	36	
	2017年	87	84	34	
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	転編入学試験を行う予定はありません。				
帰国生に対する配慮					
日本での生活リズムと習慣に慣れるまで、あせらずペースをつかむことができるように配慮しています。常駐のスクールカウンセラー(2名)も相談にのります。					
クラス配置・一般生との位置づけ					
クラスは混合になっています。一般生、帰国生、内部進学生を均等に5クラスに分けます。					
帰国生への学習指導					
自らの問いを調べてまとめることにより自学自習力を養う「ARE学習(Ask, Research, Express)」は帰国生にも大変好評です。また、どの教科においても個別に必要なに応じて、補習などの指導を行っています。					
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など					
英語の授業は一般生徒と同じクラスですが、1クラス20名の少人数編成、2段階の習熟度別で行っています。ネイティブ英語教師による授業は毎週あります。特別英語教室については、後述。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
受験準備としては、小学校で学習する基本的事項を確実に身につけておいてください。できる限り事前に一度は来校し、教育方針や校風についてご理解いただいてから受験に臨んでください。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
帰国生の進路・進学の傾向は、全体の進路・進学状況とそれほど変わりません。HPなどに記載されている「卒業生の進路状況」をご参照ください。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
アメリカ・ニュージーランド・フィリピンにある5校の姉妹校との短期中期の交換留学制度があります。また、海外の大学で最先端の学びを体験するカリフォルニア大学デービス校への短期留学もあります。海外大学に進学した卒業生から体験談を聴くなどの「海外進学ガイダンス」を実施し、出願に必要な英文のスクールプロフィールの用意もあります。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
キリスト教に基づいた人間教育による、バランスのとれた人を育て、生徒の自治活動が盛んで自主・自立の精神を大切に育てています。異文化を体験し、幅広いものの見方を大切にして、今後の学習や生活に生かして欲しいと考えています。学校説明会や校外行事に是非、参加していただきたいのですが、できない場合は個別にご案内しますので、HPからお申込みください。					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
海外在留中に身につけた英語力保持・伸長のために、放課後に週1時間、ネイティブ英語教師による特別授業があります。インタビューチェック後、習熟度別でレベルに応じた英語学習に取り組むことができます。					